

『教育デザイン研究』第9号

巻頭言

これからの教育のために

杉山 久仁子 1

特別寄稿

教職大学院の理念とデザイン

高木 まさき・野中 陽一・脇本 健弘・泉 真由子 3

教職大学院の動向と新学習指導要領への対応

石塚 等 9

論文

いじめの予防・停止にかかわる諸要因の検討

関 真伍・鈴木 朋子・堀井 俊章 15

児童期における学校生活不安と親友観との関係

山本 紗矢香・堀井 俊章 23

本文比較による『源氏物語』教材化の可能性—「若紫」巻を用いて—

安野 葵 32

「見ること」を重視した小学校の伝統的な言語文化の授業—狂言の体験を通して—

小林 和馬 42

生徒と教室外のコミュニティをつなぐことによる多面的な読みの動機づけ
～高等学校の文学教育におけるSNS活用の試み～

岩田 晴之 52

国語の教師力向上に資する指導主事の関与の在り方に関する研究

本間 隆司 61

デリダのフッサール読解—『幾何学の起源』序説』から『声と現象』へ—

堀内 友博 71

ルーマンのシステム論における「全人格」概念に関する研究

劉 博昊 81

経済教育における内容構成についての経済学的検討—教科書分析を通して—

片岡 浩二 91

サッカーにおける攻撃戦術尺度の作成と妥当性の検討
—リアルマドリードを対象とした分析—

武者 尚志・山本 光・清水 優菜 100

教員養成課程の学生に対する ε -N論法概念理解の研究
～チェザロ平均の教材としての有効性～

成田 竜也・山本 光・清水 優菜 110

三角比の導入の授業展開に関する事例的研究

浅野 剛史 117

微分・積分の逆関係を捉えるための指導に関する考察
～「数学 第一類」の教科書の分析を通して～

阿部 右京 126

正負の数の乗法の構成的指導とその具体的な場面に関する研究

大江 将史 136

身近な魚類の耳石の教材化について

伊東 真由子・平野 幸希 144

理科における能動的な概念構築の実態とそれを促す教授方略に関する研究

佐野 菜実・宮村 連理・和田 一郎 154

理科学習におけるメタ認知機能を促進する教授要素に関する研究

猪口 達也・宮村 連理・和田 一郎 162

対話的な理科授業における子どもの思考・表現の質的変容の分析と評価に関する研究

大木 裕未・長沼 武志・和田 一郎 172

教育ボランティア活動と大学生の教師力向上との結び付きに関する一考察
—横浜国立大学の学生の活動における「ものづくり事例」と学生調査—

鬼藤 明仁 180

家庭科関連研修と教員支援にみる現状と課題
—教員養成系大学家庭科教育担当教員への調査から—

堀内かおる 187

<u>ソーシャルアートとしての音楽の力</u> <u>—東京レインボープライド 2017 にみる音楽実践への参加過程と参加者の関係性—</u>	西山 颯	194
<u>3.11以後—ソーシャルプラクティスに向かうアートと教育</u>	細野 泰久	204
<u>災害時における障害のある子どもとその家族の抱える困難・ニーズの検討</u> <u>—聴覚障害に焦点を当てて—</u>	五島 脩・泉 真由子	214
<u>中国上海市の教員研修制度に関する調査報告</u>	野中 陽一・胡 啓慧	222
<u>高等学校におけるインクルーシブな学校組織づくり</u> <u>—教育相談コーディネーターに関する調査からの一考察—</u>	持田 訓子	232
調査報告		
<u>2016（平成 28）年度学校教育課程在籍者・2017（平成 29）年度入学生への進路意識調査</u>	重松 克也・筆安 弘徳	242
<u>平成28年度教育実践専攻在籍生への進路意識調査</u>	齊田 智里・馬場 裕・鈴木 雅之	247
教育デザインフォーラム学生発表会		
<u>発表会に関する小委員会報告</u>	教育デザイン小委員会	254
ポスター発表の要旨（29題）	学生発表者	255
小林 広昭 <u>主体的・対話的で深い学びを実現する算数科学習～子どもの問いに着目して～</u>		255
垣崎 授二 <u>グローバル時代の国際理解教育を推進する協働連携の実際～子どもの深い思考力を育てるために～</u>		256
大谷 晃悦 <u>ふきこぼれに立ち向かう学校：アンケート調査を手掛かりにした考察～</u>		257
志村 拓弥, 有元 典文 <u>協同学習に対して高校生が抱く苦手意識</u>		258
藤森 裕紀, 有元 典文 <u>教師による主体性のデザインが生徒の学習意欲に及ぼす影響</u>		259
安田 佳実 <u>日英混交発話分析について</u>		260
會田 篤敬 <u>日本語教室内不安の考察—学習者・指導者双方の視点から—</u>		261
胡 亦楽 <u>作って学ぶ漢詩入門—中学生を対象とした漢詩授業における意欲向上の試み—</u>		262
小林 和馬 <u>「見ること」を重視した小学校の古典授業—狂言〈柿山伏〉を用いた教育インターンを終えて—</u>		263
根山 萌子 <u>日本人高校生の英語スピーキング能力における諸要因の関係性解明—スピーキング活動経験、情意的要因の観点から—</u>		264
前田 宏太郎 <u>非能格自動詞の使役他動詞化について</u>		265
秋岡 祐樹, 伊藤 偲, 右藤 文弥, 加藤 周人, 金子 幹夫, 糸 克輝, 坂口 理久, 瀬戸 皓介, 中岡 雄一郎, 呉 雨 晴 <u>教科内容研究と授業分析を通じた附属学校との学術的連携</u>		266
浅野 剛史 <u>三角比の定義の指導に関する考察</u>		267
大江 将史 <u>正負の数の乗法の構成的指導における具体的場面の取扱いについて</u>		268
伊東 真由子, 平野 幸希 <u>黒板アートを用いた魚類解剖実験のデザイン案</u>		269
長島 香菜実 <u>理科の対話的課題解決場面における教授行為の分析的検討</u>		270
王 一婷 <u>技術科教育における同調行動の検討</u>		271
林 敬徳 <u>細線工具の工具寿命と基礎的な加工特性</u>		272

若林 咲	週1時間で実施する調理実習を中心とした題材における工夫と課題	273
城間 若奈	地域の生活者としての自覚を高める授業実践	274
小島 エマ	エドウィン・E・ゴードンのMusic Learning Theory に基づく乳幼児音楽教育者育成カリキュラム—理念・実践・わが国への導入の可能性—	275
杉尾 隆輔	合唱指導における「ウォームアップ」に関する研究	276
宮田 みな美	子どもの造形活動実践に対するファシリテーションの考察—三つの教育構造「陶冶」「教化」「形成」をよりどころにして— 277	277
細野 泰久	ソーシャル・プラクティスとしてのアートと教育	278
増田 悠	学校現場における教員とアーティストの協働について—横浜市芸術文化教育プラットフォーム事務局「学校プログラム」の調査研究—	279
佐藤 浩大	運動部活動に所属する生徒の部活動参加の動機づけがライフスキル獲得に与える影響	280
渡辺 和希	陸上競技 リレーにおける指導方法の検討—2次元のマークを使用した実践を通して—	281
五島 脩	災害時における障害のある子どもとその家族の抱える困難・ニーズの検討—平成28年熊本地震を経験した保護者への調査から—	282
服部 真侑	選択性緘黙状態で広汎性発達障害児へのコミュニケーション指導—QOLの変化に着目して—	283
成田 正樹	大学生の不登校に繋がる登校回避感情が生じる要因についての検討	284

教職大学院 中間発表の要旨 (11題)

本澤 勝也	統一テスト化を通じた授業改善～身に付けさせたい資質能力から授業を構想することによって担当者間の連携を活性化する～	285
尾澤 知典	経験者の知見を未経験者に伝えることを目的とした協働での指導案作成プログラムの開発	286
木部 美和子	チームとしての学校の実現に向けて—学部学年の取り組みを通じたチームづくり—	287
古屋 公詳	中学校における同僚性に関する—考察～組織的な授業改善を通して	288
佐々木 智三	高等学校における教科横断による事前検討重視型の授業研究の開発	289
小野 亜依美	授業づくりの土台をつくる～今後の特別支援教育におけるカリキュラム・マネジメントの構築に向けて～	290
片桐 大樹	ミドルリーダーによるチームメンタリングを活用した校内研修の実践～新学習指導要領の理解を通して目指す授業改善～	291
柏木 裕子	育てたい子ども像にせまる学校の特色を活かした特別の教科道徳のカリキュラム・マネジメント	292
深田 淳一	「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善	293
武田 翼	インクルーシブ教育の実現に向けた校内支援体制の構築	294
山田 剛輔	日常的な授業改善サイクルの構造化	295